



■授業参観

～ご参観ありがとうございました～

15日(金)の授業参観には、ご来校いただきありがとうございました。子どもたちのいつも以上に張り切っている姿や、ちょっぴり緊張している姿は、何とも言えませんでした。どの学級も当日の学習はもちろん、掲示物や掃除、その他いろいろな準備をがんばってききましたので、実施することができほっといたしました。準備の一つとして、職員と子どもたちが協力して廊下側の窓を外し、保護者の方に見ていただきやすいようにしました。それでも、見えにくいところがあったかと思いますが、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで実施することができました。本当にありがとうございました。懇談会は中止としましたので、何かご相談等ございましたら、遠慮なくお知らせください。今後ともどうぞよろしく願います。

■愛校作業～草取りをがんばりました～

今年は、あっという間の梅雨明け。その後は晴れの日が続き、校庭の草もぐんぐん伸びました。そこで、学年ごとに日にちを決め、子どもたちと職員とで草を取りました。よく働く子どもたちが多く、汗を流して取り組み、1年生から6年生までみんな一生懸命にがんばってくれました。おかげでとてもきれいになりました。

一人一鉢やプランターの水かけ、火曜日の朝のVS活動にも進んで取り組む子どもたちがいます。校訓の中の一つ「奉仕のできる子」に近づいていますね。頼もしいです。

■「子どもたちのために」と、地域の方からお電話をいただきました。

①「休みの日など公園で遊んでいる子どもたちの中で、食べ物のゴミを散らかして帰る子どもたちがいます。学校でご指導されていると思いますが、もう一度指導してください。」

②「登下校中、道に広がって歩いたり、歩道から車道に降りて歩いたりする子どもたちがいます。とても危ないので、学校でも指導してください。」さらにその方は、「学校だけでは絶対に無理です。だから地域があるんです。地域の者が気づいた時には、子どもに言いますから。」と、何とも心強いお言葉をくださいました。

お二人とも、子どもたちのためにとわざわざご連絡いただきました。そのことが大変ありがたく、改めて若葉校区の皆様の温かさを感じたことでした。学校での指導も続けてまいります。

■素敵でした！「自分(たち)で気づき考え 行動できた姿」

先日、出張が終わって午後5時くらいに学校に帰っていると、途中で4・5人の子どもたちに出会いました。

その子どもたちは、横断歩道の所で止まって、車が途切れるのを待っていました。すると、1台の車が子どもたちに気づいて止まってくれました。子どもたちは、素早く横断歩道を渡り、くるりと振り返ると、その運転手の方に深々とお辞儀をしてお礼の気持ちを伝えたのです。その時の子どもたちの姿が何とも微笑ましく、日頃から自然にできるなんて素敵だなと思いました。後日、先生たちに尋ねてもらうと、その子どもたちは3年生でした。他の学年にも、「自分もやっていますよ。」という子どもたちがいたそうで、とてもうれしくなりました。

昨年から少しずつ呼びかけていますが、今年度はさらに各学級でも子どもたちに呼びかけています。朝の登校時も、止まってくださった運転手の方に、自分から進んでお礼の気持ちを伝えることができる子どもが増えてきました。地域の方々とも「笑顔でつながって」います。通勤途中のお急ぎの中、止まってくださる地域の方々日々感謝です。